

期末考査、おつかれさまでした

広徳中学校の生徒の皆さん、保護者の皆様、校長の児島です。6月も後半になり梅雨らしい天気も多くなってきました。少し寒かったり、逆に暑かったりする中での期末考査、大変おつかれさまでした。1年生は初めての9教科の試験でしたね。毎日毎日、テストだけがあるという経験はどうでしたか。試験勉強の取り組みも大変だったと思います。さすがに2年生は中学校の試験にも慣れ、ちょっと余裕も感じさせる3日間でした。そして3年生は9教科すべての試験で全力を尽くしている様子がよく伝わってきました。受験シーズンが始まる1月まで、あと半年となった今、毎日の小さな積み重ねがとても大切になってきます。当たり前のことを、当たり前に行えるようになっていこう。



【真剣に試験に取り組む1年生】

○ あいさつも良くなりました

広徳中学校では、伝統的に朝の挨拶運動が行われています。今日までは試験期間なので、生徒の参加はありませんが、来週からはまた、生徒たちの元気の良い「おはようございます」の声が響くこととなります。児島も校門の前に立って、登校してくる生徒の皆さんに「おはようございます」と声掛けをします。コロナ禍では、マスクをしていることもあって、大きな声が出しにくい様子もありましたが、最近は、本当に気持ちのいい挨拶を返してくれる生徒が増えてきました。中には、きちんと立ち止まって、頭を下げて挨拶をしてくれる生徒もいます。そういった風景に朝から出会えると、本当に幸せな気持ちになります。そうでなくても、会釈をちょっと返してくれるだけで、ちょっと通じ合えたような感じがします。そしてまた、「挨拶をしよう」という気持ちになれます。

○ 試験が終わってからがんばること

考査が終わると、生徒の皆さんはひと安心ですが、先生方は7月にかけて忙しくなってきます。

まずは、採点。やはり自分の授業を受けて皆さんがどれくらい理解しているか、どれくらい実力をつけてきたか、採点をするとよくわかります。時間はかかりますが一人ひとりの答案を採点することで、それぞれの課題を確認することができるのです。けれども、成績は決してテストの点だけでは決まりません。これから宿題や提出物、授業中の様子など、皆さんの頑張りを客観的にデータ化して、観点別評価（ABC）と5段階評定を出していくのですが、皆さんにこれからも頑張ってもらうために、先生方は悩みながら成績を決定していきます。7月の保護者会で、1学期の成果と課題をお知らせできると思いますが、もし、提出物や授業態度などで、改善できる場所があるとしたら、来週から気持ちを入れかえて努力をしてみてください。3年生の皆さんは、試験や提出物の一つひとつが、自分の将来にかかわる大切なものであるという意識をもってください。

今日からまた、部活動が再開します。中には久しぶりに運動をするという人もいます。天気が不安定で、試験勉強の疲れもあり、体調が不安定な場合もあると思います。熱中症やケガに十分注意して、大会で全力が発揮できるよう、体と気持ちを整えておいてください。